

カリキュラムコーディネーター研修会は、「所属組織のカリキュラムを実際に改善できる人材」を育成することを目的としています。研修会で、話を聞いて、ワークを行っても、実際に変革を起こす力は身につきません。カリキュラムコーディネーターとしての真の力を身につけるためには実践が必要です。そして、実践を続けるためには、その過程で起こってくる、疑問や不安、時には批判など、様々な課題を乗り越えるために力となる仲間が存在が不可欠です。

研修会参加者に目的を達成していただくため、次のような5段階の成長プロセスをご提供します。

成長ステップ	形態	概要	やること	備考
本研修会の支援範囲	初級編 受講証	カリキュラムコーディネーターの役割を知り、アクションプランを策定	①基本的知識の修得 ②一歩を踏み出すアクションプランの策定 ③共に歩む仲間づくり	研修会を受講することで、参加者に受講証を発行。
	実践編	所属組織での実践	①アクションプランを基に所属組織で一歩を踏み出す ②カリキュラムコーディネーターとしての実践的試行錯誤	研修会終了後12か月間のフォロー。 中級編受講までに2年以上の期間が空いても可
一年目以降 (希望者のみ)	中級編 認定証	カリキュラムコーディネーターとしての最低限の資質能力があるか確認	①活動結果を持ち寄った相互コンサルテーション ②2～4年の行動計画の作成	カリキュラムコーディネーターとしての最低限の資質能力があるか測定し、基準をクリアしている人に認定証を発行。
	変革編	所属組織での実践	①行動計画の実行 ②カリキュラムコーディネーターとしての実践的試行錯誤	研修会終了後12か月間のフォロー。
	上級編 レポート認定証	本当の変革を生み結果に繋がっているか確認	①成果報告 ②取り組みがうまく行っていない他大学へのアドバイス及び、アドバイス準備を通じた自らの経験への意味づけと体系化	所属組織においてカリキュラムのアセスメント構成に合意し、学部・学科等がチームとしてカリキュラム運営に取り組む状態になっているかを確認し、基準をクリアしている場合にレポート認定証を発行。

研修参加者コミュニティ
活動報告や悩み相談
(講師もコミュニティに参加)

参加申し込み

大学・短期大学
最大2名まで

メールに必要事項をご記載の上、申込先メールアドレス宛にお申し込みください。

必要事項	① 大学名(所属団体)	② 氏名・部署・役職
	③ ご連絡先(電話/メールアドレス)	④ 情報交換会参加の有無
申込先メールアドレス	info@jaedweb.org	
参加費	1人目 50,000円 2人目 32,500円	
振込先	三井住友銀行 兵庫支店 普通 7718369 カナバトイオウカクデザインカクホウゴ	

<含まれるもの> 当日資料代金 / お茶・昼食(お弁当を手配) ×2回分
12ヶ月間の研修参加者コミュニティを通じたフォローアップ費用
<含まれないもの> 宿泊費 / 情報交換会費3000円程度 (宿泊は個別にご手配ください)

日本高等教育開発協会 (JAED)

Web: <https://www.jaedweb.org> お問い合わせ先: info@jaedweb.org



カリキュラムコーディネーター養成研修会 <初級編>

～ 組織がチームとして教育に取り組むための仕組み作り ～

組織がチームとして学生をどう育てるか議論し、その成果を評価し、教育改善に取り組む。本研修会は、貴学において持続的な教育改善の仕組みを確立していく人材養成を目指します。

- 開催日程 2019年5月25日土曜日 10:00 から 26日日曜日 15:20まで
 - 場 所 芝浦工業大学 芝浦キャンパス (詳しくは内面をご参照ください)
 - 対象者 大学職員(教員可) 定員 50名
- 【主催】日本高等教育開発協会 / 理工学教育共同利用拠点
【共催】株式会社学びと成長しくみデザイン研究所

芝浦工業大学
教育イノベーション推進センター

本年度より、私立大学等改革総合支援事業でカリキュラムコーディネーターの配置が、求められるようになりました。また新たなことをやらなければならなくなったという声を聴く一方で、これにより学内でのカリキュラムの議論を進めやすくなったというお声も聞くようになっていきます。

カリキュラムコーディネーターには、どのような知識と、どのような力が求められるのか。本研修会では、「カリキュラムコーディネーター」に求められる基本的な力を、理論と実践事例の両面から学んだうえで、所属組織に戻ってから実施する具体的なアクションプランの整理まで、参加者同士のワークを通して深めてまいります。

所属組織の教育力を高めるため、学部・学科等がチームとしてカリキュラム運営する体制を本気で確立したいとお考えの方はぜひご参加ください。貴校の議論がスタートするきっかけとなれるよう、しっかり準備をしてお待ち申し上げます。

研修会後も続く12ヶ月間のサポートを通じて、カリキュラムコーディネーターとしてのトレーニングを重ね、中級編・上級編へと実力を高める本格研修会

このような方が対象です	参加により期待される変化
<ul style="list-style-type: none"> ➢ カリキュラムコーディネーターという役割に、所属組織の教育力を高めるための可能性を感じ、自身がカリキュラムコーディネーターになりたいと考えている方。 ➢ 学部・学科等で教育についてもっとしっかりと議論し、学生にとって学びやすく、学習意欲を引き出せる仕組みを作っていきたいと思っはいるものの、既存のカリキュラムがある中で、どのように議論を組み立てていけばよいか分からない方。 ➢ カリキュラムの成果を点検評価し、改善に繋がりたいが、何をどこまで行えばよいか、具体的にイメージできない方。 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 大学のカリキュラム編成の原理を理論的に説明できるようになり、所属組織のカリキュラムの特徴と課題を抽出した上で、解決方法を提案できるようになります。 ➢ 既存のカリキュラムをスタート地点に、学部・学科等がチームとして教育に取り組む体制を確立していく流れをイメージできるようになります。 ➢ カリキュラムの成果をどのように点検評価し、どのように改善に繋がっていかばよいか、具体的なイメージを持てるようになります。